

2016 年度 事業報告書

特定非営利活動法人 柔道教育ソリダリティー

① 柔道の国際的普及、振興に関する事業

ア 柔道用具(リサイクル柔道衣・畳)支援事業

内容 東海大学の協力を得て世界の柔道発展途上国へ柔道用具(リサイクル柔道衣・畳他)を支援し、練習環境の整備を図る。全日本柔道連盟、外務省、国際協力機構(JICA)と協力して、2020 年東京オリンピック・パラリンピック準備活動を支援するとともに Sport For Tomorrow(SFT)の活動に賛同し、以下のとおりに畳及び柔道衣を配布して全柔連に協力

全柔連に協力分		柔道衣 (NPO送付分)		畳 (NPO送付分)	
畳		パレスチナ	50 着	パラオ	110 畳
パナマ	113 畳	グアム	50 着		
エルサルバドル	113 畳	インドネシア	25 着		
		ホンジュラス	50 着		
		ウルグアイ	50 着		
		パラオ	50 着		
柔道衣		タンザニア	100 着		
柔道衣		ボツワナ	100 着		
ブラジル・リオ	10 着	マダガスカル	50 着		
インドネシア	50 着	ラオス	29 着		
インドネシア・バリ島	6 着	東ティモール	4 着		
ブータン	10 着	マラウイ	17 着		
		アルゼンチン	50 着		
		グアテマラ	50 着		
		バルバドス	30 着		
		UAE	20 着		
計 畳 226 枚 柔道衣 76 着		計 725 着		計 110 枚	

イ 教材制作事業

内容 (1)「柔道きほん運動」DVD 5000 枚作成
都道府県で行われている柔道指導者研修会にて無償配布継続
(2) イギリス Fighting Films 社から許可を得て「Coaching Judo to Juniors」DVD3500 枚を増版。全日本柔道連盟を通し各都道府県の柔道協会へ無償配布継続
(3) 必要に応じて柔道関係者、学校の柔道部等に無償配布

ウ 外国からの指導者・選手受入支援事業

内容 2016 年 11 月 6 日～12 月 5 日 コーチングセミナー2016 を開催

参加者はイスラエル、パレスチナ、パラオ、中国(青島)、エルサルバドル、コスタリカ、アルジェリア、インド、アメリカ、クウェートから 10 名の指導者受入

エ 外国への指導者派遣事業

全日本柔道連盟・外務省・東海大学等の協力を得て柔道指導者及び学生ボランティアを海外へ派遣

1) 一般指導者派遣

内容

以下、6 件の派遣を実施

(1) 2016 年 7 月 29 日～8 月 3 日

光本健次(国際担当師範)及び原口直也(国際担当インストラクター)をデンマークナショナルサマーキャンプに派遣、指導者講習会及び柔道教室を開催

(2) 2016 年 8 月 29 日～9 月 16 日

3.11 アメリカ海兵隊トダチ作戦への返礼事業として、アメリカのアナポリス海軍士官学校及びジョージタウン大学柔道部へ熊代佑輔(東海大学男子柔道部助監督)を派遣

(3) 2016 年 8 月 21 日～9 月 1 日

中国の日中友好青島柔道館、日中友好南京柔道館、北京栄盛道場に指導者 4 名、小川郷太郎(理事)、高橋健司(練馬区立貫井中学校教諭)、鳥居智男(鳥居道場)、光本健次(国際担当師範)を派遣

(4) 2016 年 11 月 9 日～13 日

アラブ首長国連邦(UAE)における学校柔道普及に伴い、アブダビで開催された指導者研修会及び柔道教室へ東海大学との共催で、光本健次(国際担当師範)及び福岡政章(東海大学付属高輪台高等学校教諭)を派遣

上記指導者のアブダビ滞在中、「第 1 回日本大使館杯柔道大会」を在 UAE 日本大使館、東海大学、ジャパン石油開発株式会社(JODCO)と共催

(5) 2017 年 2 月 21 日～3 月 1 日

イスラエル及びパレスチナへ須貝等(1985 年 1987 年世界チャンピオン)を指導者として派遣

(6) 2017 年 2 月 27 日～3 月 3 日

南アフリカ及びボツワナに田知本遙(リオデジャネイロオリンピック金メダリスト)を派遣

「Sensei Itsubo Memorial Dojo」の道場開きに出席及び南アフリカ・ケープタウンで柔道指導

2) 学生ボランティア派遣【全日本柔道連盟派遣事業のサポートも含む】

内容

以下、3 件の派遣を実施

(1) 2016 年 6 月 3 日～4 日

全日本柔道連盟主催のボランティア学生事前研修会に、講師として光本健次(国際担当師範)を派遣

(2) 2016 年 8 月 21 日～9 月 1 日

日中友好青島柔道館、日中友好南京柔道館、北京栄盛道場に花田賢志(東海大学体育学部 3 年)を派遣

(3) 2016 年 11 月 9 日～11 月 13 日

UAE アブダビへ佐々木浩太郎(東海大学体育学部 4 年)を指導者研修会及び柔道教室のアシスタントとして派遣

オ 会報誌の発行

内容	柔道の国際的普及活動等を会員や一般市民に広報するための会報誌(20号&21号)を発行
カ 講演会・シンポジウム事業	
内容	2017年1月20日、NPO法人柔道教育ソリダリティー 10周年記念シンポジウムを開催
キ 国際柔道研究者会(IAJR)支援事業	
内容	2016年度は実施なし
② 柔道を通じての文化交流、異文化理解の推進事業	
ア 海外柔道普及支援事業	
内容	<p>以下、9件を実施</p> <p>(1) 2016年5月26日～6月1日 浅井信幸(ロシア交流担当)をロシア・サンクトペテルブルグで開催された「第4回アナトリー・ラフリン記念ロシア全国少年柔道大会」に派遣</p> <p>(2) 2016年6月27日～7月11日 キューバ選手19名を受入</p> <p>(3) 2016年6月13日～7月15日 セネガル女子柔道選手1名を受入</p> <p>(4) 2016年6月29日～7月23日 パレスチナ男子柔道選手1名を受入</p> <p>(5) 2016年10月21日～12月2日 ベネズエラ女子柔道選手1名を受入</p> <p>(6) 2016年11月24日～12月1日 ロシア・サンクトペテルブルグ「ラフリン道場」選手20名を受入</p> <p>(7) 2016年12月4日～12月18日 中国江蘇省男子柔道選手13名を受入</p> <p>(8) 2016年12月18日～29日 UAEジュニアチーム12名を受入</p> <p>(9) 2017年2月27日～3月3日、南アフリカ及びボツワナに光本恵子(事務局長)を派遣</p>
イ 留学生柔道体験	
内容	<p>以下、6件を実施</p> <p>(1) 2016年7月22日、東海大学留学生、JICA研修生、計22名を対象とした柔道体験教室</p> <p>(2) 2016年9月29日、カンボジア医療研修生6名を対象とした柔道体験教室</p> <p>(3) 2016年12月6日、ロシアからの留学生4名を対象とした柔道体験教室</p> <p>(4) 2017年1月20日、韓国からの留学生12名を対象とした柔道体験教室</p> <p>(5) 2017年2月28日、フィンランドからの留学生12名に柔道体験教室</p> <p>(6) 2017年2月28日、コロンビア女子ラグビー選手15名に柔道体験教室</p>
③ 柔道による青少年育成事業	
ア 柔道教室(国内外)	
内容	<p>以下、3件を実施</p> <p>(1) 2016年7月20日～8月8日、東海大学望星学塾・松前柔道塾主催の「国際親善週間」を支援。参加者50名:グアム・ハワイ・カルフォルニア</p> <p>(2) 2016年11月27日、中郡柔道協会と「第8回中郡柔道研修大会」を共催</p> <p>(3) 2016年12月4日、東海大学望星学塾・松前柔道塾と「Rusty Kanokogi Memorial 第36回塾友杯少年柔道大会」を共催</p>
イ 指導者養成研修会	

内容	2016 年度は実施なし
ウ 国際中・高生柔道大会	
内容	2017 年 2 月 12 日、福島県田村郡三春町で開催された「魁春旗争奪全国高等学校選抜柔道練成三春大会」を協賛
エ 社会貢献活動	
内容	原口直也(東海大 OB)をインターシップ生として受入。海外における柔道指導の研修、本法人の組織及び外国からの選手対応など研修を実施